

令和4年度白樺学園高等学校との包括連携協定事業 (3学年) 実施要領 (案)

1. 目的

包括連携協定に基づき、「議会活動の認知度向上」を図るとともに「若い世代の考えを政策に反映」し「まちづくりに参加する機会」とする。

2. 日程と対象

- (1) 令和4年10月12日(水)
基調講演(10時～11時30分)
→ 対象：3年生(4クラス合同)

- (2) 令和4年10月19日(水)～25日(火)の4日程
グループワーク(9時15分～11時)
→ 対象：3年生(4クラス別)

3. 実施内容

- (1) 議会と高校と町との三者連携事業として実施する。
- (2) 2部構成で実施する。
 - ・1部／基調講演「(仮) 学生時代の自分、今の自分。」
 - ・2部／グループワーク「10年後の自分は…」
- (3) 基調講演の講師は職員(白樺高校同窓生他)
- (4) グループワークの進行(ファシリテーター)は議会の役割とする。

4. 役割分担案

- (1) 10月19日(水) 総務経済常任委員会
 - (2) 10月20日(木) 厚生文教常任委員会
 - (3) 10月24日(月) 総務経済常任委員会
 - (4) 10月25日(火) 厚生文教常任委員会
- ※ 4～5人でグループワークができるように議員を派遣する。
 - ※ 議会運営委員会は不足人員を補完する。

5. 今後のスケジュール

(1) ～9月30日(金) 事業の目標設定

- ・学校の意向を尊重し、議会と町と三者で共有して設定する。
- ・グループワークの「落としどころ」を設定し議会内で共通認識を図る。

(2) ～9月30日(金) 基調講演者の決定

- ・学校の要請に基づいて町が白樺高校卒業生の職員から選考する予定。

(3) ～10月7日(金) 基調講演者とファシリテーター(議会)との協議

- ・1部の基調講演と2部のグループワークが連動するよう事前協議

(4) ～10月12日(水) 基調講演への参加

- ・ファシリテーターとなる議員が基調講演を聴き、2部の進行の基礎とする。